

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さくらんぼの木（放課後等デイサービス）			
○保護者評価実施期間	R7 年 2月 24日 ～ R7 年 3月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	R7 年 3月 21日 ～ R7 年 3月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 4月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	戸外活動を通して運動に力を入れており、体力強化につながっている。	日頃から遊びの中に運動を取り入れたり、活動では体の柔軟性やバランス感覚を養うことが出来るようなことを交えて遊びの中でルールやコミュニケーション能力が習得できるように取り組んでいる。	保護者様のニーズに応え、近くの公園遊びや、時には遊具が豊富な広い公園やグランドへ移動して、心身ともに健康な育成、社会性を学びながら体力づくりに力を入れていく。
2	少人数のグループ活動や個別対応体制が充実している。	個人の特性、保護者様の要望などから、個別対応では創作活動や運動を取り入れた遊びを行い、徐々に集団の中での活動にも馴染めるように工夫している。	引き続き個性を重んじ、児童自ら創作した遊びをきっかけに集団のなかでもルールを守りコミュニケーションが図れるように支援していく。
3	保護者様、関係機関との連携を図っている。	保護者様から相談があった場合には保護者様へ寄り添いしっかりと話を聞いたうえでアドバイスしている。	児童の様子などについては送迎時、あるいは電話等でお伝えし、情報共有を継続して行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童、保護者との地域交流、保護者会等の機会が設けられていない。	地域の行事や催しに参加する機会がない	近くの公園の清掃などから始め、地域の行事や催しに参加できる機会があれば参加しながら交流を深める。
2	基準を満たしているが人員配置に余剰がない。	職員の定期的な採用ができていない	SNS等で療育支援や毎日の様子を分かりやすく説明し伝えられるようにしていき、募集も引き続き継続する。